

衆議院議員

本田太郎

令和4年2月号

FAX 国政報告



平素より皆様にはご厚情を賜り、誠にありがとうございます。
相変わらずのコロナ禍で皆様それぞれが大変な思いをしておられます。そうした中、令和3年度補正予算に盛り込まれた事業復活支援金の申請が1月31日から始まりました。従前の持続化給付金は売上げが前年同月比50%減少という要件でしたが、多くの事業者の方々の声を受けて、事業復活支援金では30~50%減少の事業者も対象となりました。詳細は事業復活支援金事務局のホームページをご覧くださいませ。私自身も、今後とも国民の皆様の声をしっかり受け止めて政治活動に邁進してまいります。

さて、現在審議中の令和4年度予算案は、令和3年度補正予算と一体として新型コロナ対策に万全を期しつつ、「成長と分配の好循環」による「新しい資本主義」の実現を図るための予算となっています。具体的には、成長戦略として、科学技術立国の観点からデジタル、グリーン、AI、宇宙、次世代半導体等の研究開発を推進するほか、デジタル田園都市国家構想の実現に向けて自治体の創意によるデジタルの実装等を幅広く支援し、また、経済安全保障について量子暗号通信の開発や重要技術の管理体制強化を図ります。分配戦略としては、看護、介護、保育、幼児教育などの現場で働く方の給与を3%上げるほか、デジタルなど成長分野を支える人材育成や非正規労働者のステップアップなど人への投資を推進し、また、いわゆる「下請けいじめゼロ」を実現するための監督体制を強化します。

予算案で目立った内容としては、防衛関係予算が前年度比+1%となっています。北朝鮮や中国の脅威のほか、ロシアによるウクライナ侵攻危機など緊迫化する国際情勢を踏まえ、初めて5.4兆円規模の予算を確保しました。ミサイル防衛や南西地域の島嶼部の防衛のほか、宇宙、サイバー、電磁波といった新領域の能力強化も推進することとしています。

寒さが続きますので、皆様におかれましてはくれぐれもご自愛下さいませ。あわせまして、今後とものご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



外務大臣政務官として初めての答弁

2月16日、予算委員会第1分科会において赤嶺議員（沖縄、共産党）から米軍人の米国出国時と日本入国時のコロナ検査について質問を受けました。米司令官への申入れにより、出国時検査および入国時24時間以内と5日目の3段階で検査が行われることとなった旨答弁しました。今後とも米側の措置が日本側と整合的であることを確保し、日米連携を強化してまいります。

本田太郎事務所

国会事務所 〒100-8982 千代田区永田町 2-1-2 衆議院第二議員会館 210号室 tel. 03-3508-7012 fax. 03-3508-3812
福知山事務所 〒620-0045 福知山市駅前町 227-4 舞鶴屋ビル 1階 tel. 0773-48-9770 fax. 0773-48-9771
舞鶴事務所 〒624-0841 舞鶴市引土 1-1 長久ビル 1階 tel. 0773-77-8838 fax. 0773-77-8839
宮津事務所 〒629-2251 宮津市須津 413-41 tel. 0772-46-5033 fax. 0772-45-1980